

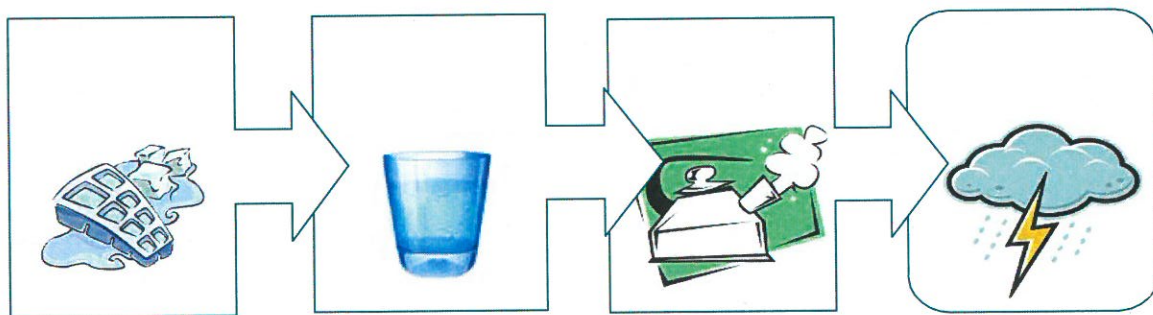
## 開発設計

### プラズマ



#### プラズマとは？

例えば冷蔵庫に入っている氷(固体)これを温めていくと 水(液体)になり、さらに温めると水蒸気(気体)になります。さらにこの気体に電気エネルギーを溜めて一気に放出すると、負電荷を有する電子と正電荷を有するイオンが引き合い、より激しく運動する**プラズマ状態**となります。

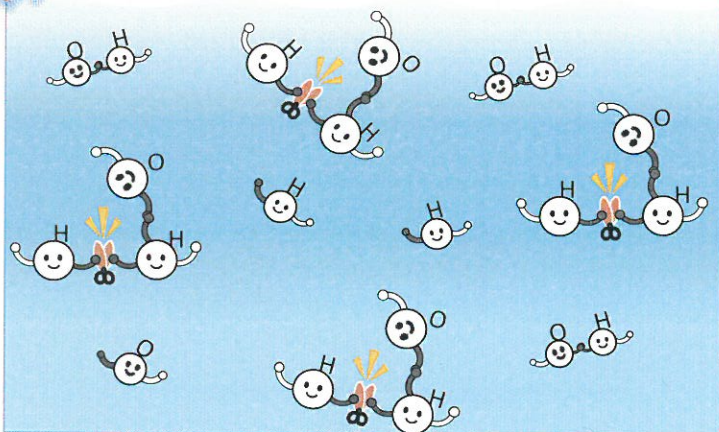


電子衝突によって分子の結合が切れると、再結合する相手がいなかったり、自由電子を持ったラジカルが発生します。また、弊社は強い化学的反応性によって、公害の原因物質となる有機溶媒の分解、バクテリアの減菌等を大気/水中プラズマを用いて、海洋・河川・大気(環境)を浄化します。

## 無限に広がる未知なるプラズマ(水中・大気)



(水中をイメージ)



活性酸素の酸化電位

物質	酸化電位[V]
F <sub>2</sub>	3.03
·OH	2.8
O·	2.42
O <sub>3</sub>	2.07
H <sub>2</sub> O <sub>2</sub>	1.78
HO <sub>2</sub> ·	1.7
Cl <sub>2</sub>	1.36



結びつきがかなり強いんだって!

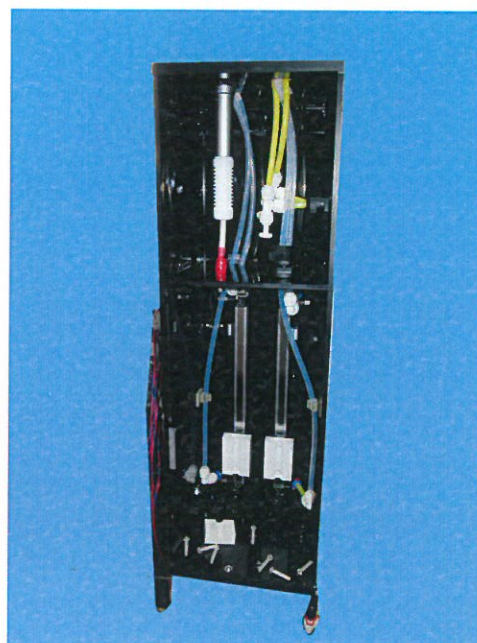


### [ 装置 ]

(1) 本体部



(2) 電極部

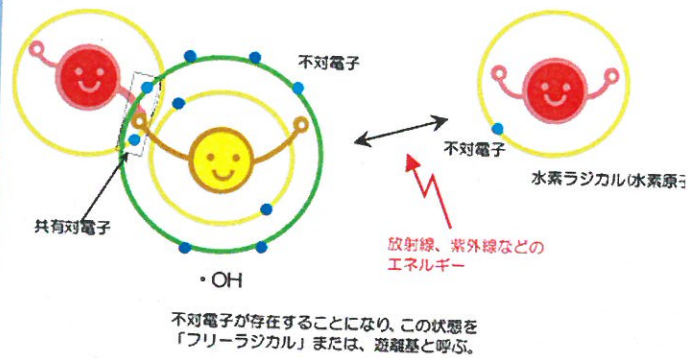
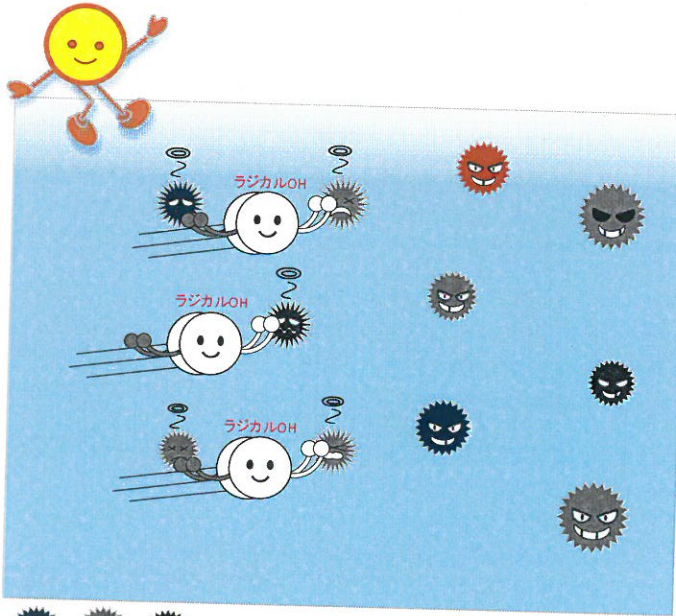


・人工的に 20KV~40KV の電圧を加分子のレベルを生み出す電源

・水(海)中で電離を促し酸化電位を自動でおこします。

有機を化学反応により(電離)分子レベルで分解します。

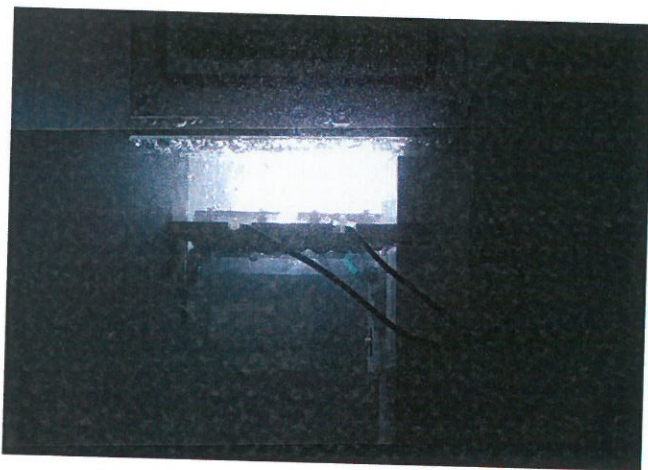
(ラジカル OH 発生と分解のイメージ)



不対電子が存在することになり、この状態を「フリーラジカル」または、遊離基と呼ぶ。

☞ ・・・ 鉱物や難分解物質・有害物

(1) 放電中(電離:電極 2 本で 40KV の電圧)



(2) 分光器によるラジカル OH の測定

